

# 放光院護持会広報

編集・発行：放光院護持会広報担当

発行日：令和4年4月15日

3月～4月の放光院（茶堂）と周辺の様子を紹介します

3月28日（月）夜久野駅前「宮カフェ」の主催で夜久野高原歴史散歩の集いがありました。新型コロナ禍で旅行も自粛のなか、身近な場所で息抜きをしてもらおうと企画、募集されたものです。女性を中心に15名が参加し高原に詳しい小倉の藤原進さんにガイド役をお願いして3.5kmのコースをのんびりと歩きました。町内の私設美術館や放光院堂内の三仏や境内の石造物を見学し、府緑化センターの河津ザクラを楽しみました。高原での見所が多いことと、好評だったこともあり今後も続けていかれるようです。



一道貞心禅師の功績を讃えた「茶堂水碑」の前で

居合和徳さんが88ヶ所石仏巡り用にと、瓶に杖を準備して戴いていたのですが、割れてしまいました。そこで、倒れないようにと縦長の木枠による杖立を作って戴きました。多くの方の利用をお待ちしています。



近隣の女性ボランティアの方による除草作業ですっきりした茶堂（放光院）境内。他にも堂内の清掃、花壇栽培等もお世話になっています。ありがたいことです。



コロナ感染の収束にまだ時間がかかりそうです。今年の大師祭は自粛しながらも読経（12:30頃）と護摩炊き（13:30頃）を行います。マスク着用でお参りください。



茶堂縁側ガラス戸にあるQRコードです。ナレーション入りで夜久野高原歴史散歩が楽しめますよ。



金浦区自治会が「茶堂周辺の魅力ガイドブック」を作成しました。21日の大師祭にて1冊1,000円で販売します。興味ある方は是非お買い求め下さい。